

## 第 36 回弘明寺サロン開催記

### テーマ「野外型面接授業の紹介

#### ～野外型面接授業は楽しい～

日 時：2015 年 4 月 11 日（土）14：00～16：30

場 所：第 7 講義室

参加者：30 名（講師含む）

講 師：石橋正彦さん

〔講師略歴〕放送大学(2001 年～)「発達と教育」「生活と福祉」「人間と文化」卒業、  
「社会と産業」在学中。講師として神奈川学習センターで面接授業担当、特別講義担当。  
現役時代は大学教員。専門は獣医学、特に実験動物学。麻布大学名誉教授。農学博士。

これまで受講された 6 つの野外型面接授業の紹介と、その楽しさについて教えていただきました。

- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| ① 白神の動物と植物          | (青森学習センター 2012 年 5 月 12 日・13 日)       |
| ② 自然と人間の共生 - 森林文化都市 | (山形学習センター 2013 年 6 月 1 日・2 日)         |
| ③ 群馬の自然:保護と利用       | (群馬学習センター 2013 年 10 月 19 日・20 日)      |
| ④ 奥日光の野生動物          | (栃木学習センター 2014 年 7 月 12 日・13 日)       |
| ⑤ 港湾活動と社会発展         | (神奈川学習センター 2014 年 10 月 28 日、11 月 7 日) |
| ⑥ 三浦半島のバイオジオツアー     | (多摩学習センター 2014 年 11 月 20 日・21 日)      |

東北を含めた北方面が多いのは、東日本大震災があり、「訪問するだけでも意味がある」と聞いたからだそうです。上記のうち①、②、③、⑥については、すでに会員からの投稿として神奈川同窓会ホームページに載せているので関心のある方はご覧いただきたいとのことです。今回の講演では、授業の様子などが多くの写真で紹介され、野外型の臨場感が伝わってきました。スライド上映された写真 100 点余りは、同上ホームページに「第 36 回弘明寺サロン写真集」(寺村氏撮影)として載っておりますので、こちらもぜひご覧ください。講演のおよその内容を写真で辿ることができます。

各地の野外型面接授業受講の利点や楽しさを、次の二つの観点からお話しいただきました。

- 各学習センターで地域性を活かし工夫を凝らした、フィールドならではの授業を体験できること
- 周辺への観光を加えることで、楽しみが何倍にも広がること

主な講演内容は以下の通りです。

#### ①白神の動物と植物 (青森学習センター)

学習センターで 4 名の先生の講義後、弘前大学の附属施設である「白神自然観察園」で授業が行われた。カタクリ、エンゴサクなど多くの春の野草、クロサンショウウオの卵塊、アカネズミ等々を観察。

〈観光〉弘前市内観光。十和田湖にも足を延ばし、奥入瀬の溪流沿いにサイクリング。

#### ②自然と人間の共生 - 森林文化都市 (山形学習センター)

山形大学農学部の附属である「フィールド科学センター上名川演習林」で授業が行われた。伐採をして野

焼き・植林などをした現場で切り株に座って受けた講義は気分が良かった。配布された資料は 162 頁！  
樹齢 100 年のヒノキの伐採、炭焼きの窯出し、ツリークライミングなども見学。授業後にはおみやげ用にワ  
ラビ採りなども

〈観光〉 藤沢周平記念館訪問。羽黒山観光。日本海の日没が見たいと湯野浜温泉へ。

#### ③群馬の自然：保護と利用（群馬学習センター）

戸倉温泉の旅館に集合。15 時より 21 時まで講師と尾瀬自然保護財団の二人の講義。翌朝 7 時出発で尾  
瀬へ。入山前には注意事項があり、特に「靴についた土を落とすように」と言われた。種などを持ち込まな  
いためである。群馬学習センター長も同行して、木道を歩きながら数々の説明を受けた。群馬学習センタ  
ーでは、後日感想文を送ると、参加者全員の分を纏めたものを送ってくれた。

〈観光〉 吹割の滝へ。

#### ④奥日光の野生動物（栃木学習センター）

戦場ヶ原にある「宇都宮大学日光自然ふれあいハウス」で、まず奥日光の哺乳類の生態系についての講  
義。午後は戦場ヶ原で木や動物の説明を受ける。見たのはシカがほとんどで、防護柵の実態の説明も受  
けた。またサルやタヌキもいた。ニッコウキスゲなどがシカに食べられる被害あり。1 日目の夜、車で戦場ヶ  
原の中を夜間観察、沢山のシカを見ることができた。日光のエリアではシカが増えすぎていることを実感、  
ここから尾瀬方面にもシカは行っているとのこと。対策として講師はオオカミの導入を提案されていた。

栃木学習センターでは、授業の際撮った写真 50 枚くらいを CD に纏めて送ってくれた。

〈観光〉 華厳の滝、竜頭ノ滝、湯滝など。湯滝下を 1 人で歩いている時、野生のクマを見ることができた。

#### ⑤港湾活動と社会発展（神奈川学習センター）

1 日目は神奈川学習センターで講師（池田所長）のタイ・ミャンマー・シンガポールなどでの港湾開発援助  
に関する講義。2 日目は横浜港を観光船マリブルーで巡航後、バスで大黒ふ頭と本牧ふ頭へ。ガント  
リークレーンによるコンテナの荷役作業などを見学

#### ⑥三浦半島のバイオジオツアー（多摩学習センター）

京浜急行横須賀中央駅に集合し、バスで全コースを回った。横須賀市博物館で三浦半島の活断層など  
について説明を受けた後、荒崎海岸、海外町などでハンマーやクリノメーターを使い、地層の観察。新江  
ノ島水族館なども見学。2 日間とも多くの専門家の説明を受けた。受講料の高いのもこの講義の特徴。

講演後の質問では、動物学者でもある石橋さんに、日頃からの疑問を含めて多くの質問が出ました。その  
後、時間があつたので、石橋さんから「皆さんが紹介したい面接授業がありましたらどうぞ」との奨めがあり、  
参加者の皆さんの全国各地での授業体験が披露されました。その中で福島の話が出た際に、参加されて  
いた濱田前所長（現在は放送大学学生）が化学のご専門の立場から放射能に関する話をして下さったり、石  
橋さんのクマの話に関連して、山の尾根を歩いていてすぐ近くでクマに遭遇した話が披露されたりと、話題が  
広がりました。

今回の石橋さんのお話からは、各地の野外型面接授業を受講する醍醐味が伝わってきて、大変参考にな  
りました。全国に学習センターがある放送大学ならではのメリットを活用する楽しさと同時に周辺の観光など  
の楽しさも教えていただきました。参加された新入生の皆さんにも参考になったのではないのでしょうか。

全体を通して、話は多岐にわたり、大変勉強になるとともに、楽しい弘明寺サロンになりました。講師の先生  
の素晴らしい話はもちろんのこと、参加者の皆さんの積極的な発言で、全員で創り上げた感があり、これぞサ  
ロンに相応しいものだったと思います。先生はじめ皆様、ありがとうございました。（記録：高垣）